

のうきよう ちがしん

'91 6 No.198



シリーズ 私の趣味 No.43

何でも挑戦、人生に悔いなし

●藤井 弘美

コミュニティコラム みんな・なかま

営農技術 夏期間の乳成分向上

●北根室地区農業改良普及所

21世紀に向けての展望②

「らしさの追求」

●鈴木 祥幹

わが家の人気者 いたずらは大胆でなくつちや

熟年会は今年も元気いっぱい

平成二年度根室管内乳質の状況

乳牛改良同志会視察研修支部報告

第二俣落支部

和牛導入の取り組み

生乳生産意向調査再点検の結果

理事会の経過／ファックスの稼働予定と経過

暮らしの知恵袋

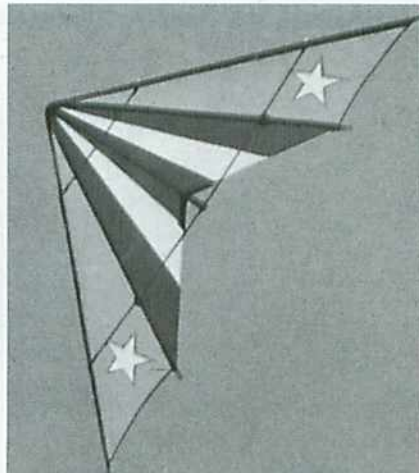
農繁期の上手な働き方と健康管理

●北根室地区農業改良普及所

中標津町農協ふれあい広場推進委員会が開催される

今月のフォトアルバム

3 4 6 7 8 9 10 12 13 14 15 16 17 18



カイトの歴史は古く、今から三千年前に中国ではじまっている。その目的は遊び以外に、宗教的、軍事的などに使われていたようだ。そして現在、ニュースポーツと

して注目を浴びているスタントカイトは、従来の一本ラインの和風やゲイラカイトとはちがいで、二本のラインを操作して、回転、直線、曲線と自由自在に大空に図形を描くことができる爽快なスポーツである。

本保 藤井 弘美さん(62歳)

何でも挑戦、人生に悔いなし

「我が人生に悔いなしをモットーに」と、ウルトラライトプレーンに挑戦した藤井弘美さん。そもそもウルトラライトプレーンを始めたきっかけは、一昨年の九月、ある友達に連れられ体験フライトをしてから。「やれる事は何でも自分に挑戦」とばかり、年明けと同時に

この年のキーワードを「翔」と決め、昨年の一月から別海フライトパークに通うようになったとか。このウルトラライトプレーンを操縦するには、学科と実技の認定、それに運輸省航空局の飛行許可証が必要で、なかなかむずかしいもの。やると決めたら最後までやり



納得して楽しい人生を過ごしたい

ぬく藤井さん。中標津町教育委員長の役職を持ち忙しい毎日の中、月に四〜五日、時間を割き、ついに九か月後の十月中旬に飛行許可証が認定され、ソロフライトが出来るようになったそうです。「今まで夢物語だった事が実現し、自分で自由に大空を散歩できるのは、最高」まだまだ若いもんには負けられん」と目を輝かせる藤井さん。フライトパークのインストラクターや、フライト仲間からは、「フライトパークの校長先生」との愛称で呼ばれておりました。さて、好奇心旺盛な藤井さん、自分の持つ趣味は幅広く、カメラ歴三十五年、書道は高等師範四段の腕前、溪流釣りと、数多く手がけたものは、かならず完璧に自分の



着陸の瞬間、飛行機の体勢はバグン

なり」といつもの自信ある言葉と、ちよつとちがう雰囲気ではありましたが「自分で自分を高揚する手段として、また若い人と付き合える機会を求めて」とワープロに向かう藤井さん、きつと数か月後には、自信に満ちあふれた話しかける事でしよう。



ワープロを自分のものにと息弾む藤井さん

ものにしてている。今年もまた、新しい事に挑戦と、キーワードは「汗かき、恥かき、字を書く」と決め、初めたのがワープロ。現在釧路のワープロ教室に通い特訓中で、「この歳でワープロを始めるのは大変勇気がいる事、習い始めたがちよつとむずかしい

なかま

仲間・はなし



風見鶏症候群

俵中 山下 真二

最近テレビで面白い事をやっていたので、その事について少し触れてみたいと思います。

そのテレビとは「ノストラダムスなんて知らない」と云うもので、見た人も沢山いると思います。「ノストラダムス」と言えば、十六世紀のフランス人で「予言」で有名ですが、日本での知名度は九十%以上。外国での知名度はと言うと四十%にも満たないと云う結果が出て、その予言をどれだけ信じるかと言うと、日本人の七十%以上の人が信じています。

この結果がなぜ出たか、テレビでは日本人の性格が「風見鶏症候群」だからだと言っています。「会議の席上で、上司から発言を求められたら？」と言う質問で外国人は、自分の意見を言うが七十%以上なのに対し、日本人は十五%。周りを気にして言うが八十五%だそうです。自分もこの質問をされ

たら、後者に丸を付けると思いますが、この結果が「風見鶏症候群」で、ノストラダムスの予言は当たる、と信じている人がこれからも当たる、と信じているのです。そこでノストラダムスの有名な予言「一九九九年、七月の月、恐怖の大王が降りてくる」なのですが、七十%以上の人が信じている事になるのです。その事が日本を破滅に追い込んでいると指摘していました。

一九九九年七月まであと八年、毎月何かが起きている今、この月も何かが起きるでしょう。ノストラダムスの予言は事件、事故が起きて始めて当たったと言っているだけで、予言にはならないのです。世界中で解説されていますが、完璧な物はありません。八年後にはノストラダムスは嘘つきだと言う事になるでしょう。だから「ノストラダムスはいらない」となるのです。未来の事など誰もわからない、知ってしまったらつまらないのです。

最後に、取り留めもなく、訳のわからない事を書いてしまいました。が、「風見鶏症候群」と言われ

ないよう、自分の意見を持ちましよう。

農業状勢の

難かしさを知る

管理電算課管理係 裏地 勝信

私は生まれも育ちも中標津なのですが、町の基幹産業である農業というものにはほとんど知識が無いか一つでも、農家について学び取るという決意で実習に望みました。期間中のおもな仕事は、朝晩の給餌などの搾乳のための補助的な作業、昼はバラ線の補強や堆肥の積み上げなどでした。しかし、朝四時半からこれらの仕事をするのは、早起きに慣れていない私にとって辛いものでした。藤井さんは毎日この時間から起きて仕事をしているのかと、頭が下がる思いでいっぱいになりました。また初日、藤井さん達酪農家が十五人で作った、アイスクリーム工場を見学させてもらい、これからの農業状勢の難

みんな、

仲間・はなし



最後に、ほとんどお役に立つことが出来ず、藤井美智夫さんをはじめご家族の方々には、大変ご迷惑をかけたことをお詫びするとともに、このような私を温かく迎えて下さったことを深く感謝いたします。また、私は、これから農協

しさを知りました。
五日間という短い実習期間は、あつという間に過ぎてしまいました。振り返ってみて学んだことは、大変なことだということだけは、大変なことだということだけだったような気がします。しかし、逆に考えてみれば、それだけ農業経営というものは難しく、五日間という短い期間などで何かを学ぶ取ろうなど、虫が良すぎるといえるものです。しかし、牛に慣れることが出来たなどいろいろ勉強になりました。



バラ線の補修もなかなかむずかしい。

の一職員として、組合員の方々と親交を深め頑張っていきたいと思えますので、その時はご指導のほどよろしくお願いいたします。

協同の素晴らしさを知る

金融共済課金融係 安斉 雅幸

農協へ勤め一か月が経過しました。入った当初は、一日が長く感じたこともあり。しかし、今振り返るともう一か月も経ったという思いです。

高校を卒業し、社会人となり、決意を新たに頑張ろうと考えていたのが、学生生活からなかなか抜け出せずにいました。そんな私にとって今回の農家実習は、これが



中林さんとビート苗の補植

らの生活において貴重な財産となりました。五日間という短い期間でしたが、実習先の中林忠雄さん宅で無事に実習を終えることができました。

私の家は農家ではなく、牛に触れるのも、ビート苗の補植作業なども初めての体験で、とまどうこともありました。ですが、それら一つ一つが大変勉強になりました。

朝七時を回ってから起きる私には早起きは辛く、しばらくは頭の中が寝ている状態で満足に仕事ができなかったように思います。

朝夕の搾乳に続き昼夜のデントコーンマルチ栽培作業等、大変忙しい中、農業や農協に関して教えて下さった、中林忠雄さん、また、温かく受け入れて下さったご家族の方々には深く感謝いたします。

また、組合員の方々が協力し、デントコーンマルチ栽培を行なう姿を見て、協同の素晴らしさを知った気がします。

私もこれから一日も早く仕事を覚え、農協職員の「安斉」となれるよう頑張っていこうと決意します。

夏期間の乳成分向上

一、夏期間の乳成分の低下が問題
 図一は、平成二年度の月別乳成分の推移を示したものです。乳脂肪では六、七、八月に、無脂固形分では七、八、九月に低下しています。この乳成分の低下を最小限に抑える方策を講じることは、経営上重要な要素となります。

二、乳成分低下の原因

夏期間の乳成分低下の原因として考えられるものとしては、①暑熱時のストレスであり、気温が二十七度を超えた時、あるいは、気温が二十四度以上で相対湿度が八十%を超えた時に生じます。また、②放牧にたよることによる、栄養バランスのくずれによって生じると考えられます。

三、暑熱ストレスの対策

この対策としては、①体温の上

昇を抑えるため高品質の粗飼料を給与する。②採食を刺激するため、給餌回数を多くする。また、夜間に採食できるようにする。③発汗による減少を補うため、カリ補給のための糖密添加、ナトリウム補給のために塩を添加する。④新鮮な水と涼しい環境を保つ。などが考えられます。

四、放牧対策

放牧方法としては、昼夜放牧と制限放牧がありますが、その成績を図二に示しました。これを見ますと、昼夜放牧は制限放牧と比較して、乳量の伸びよりも乳脂率の低下が目立ちます。

このようなことから、放牧期は、①制限放牧（三時間以内）とする。②少なくとも三・六℃以上長いセーニ（粗飼料）を一日最低二・三

結以上給与する。③条件によっては、重ソウ、綿実などの添加も考えられます。

図 1

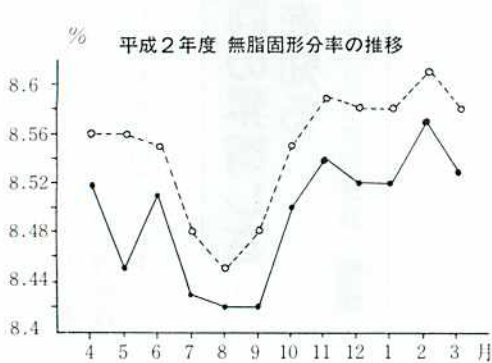
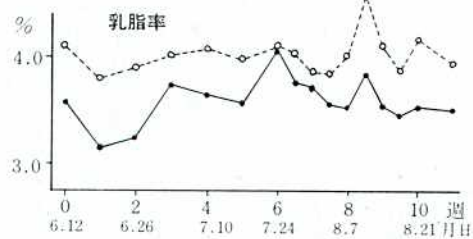
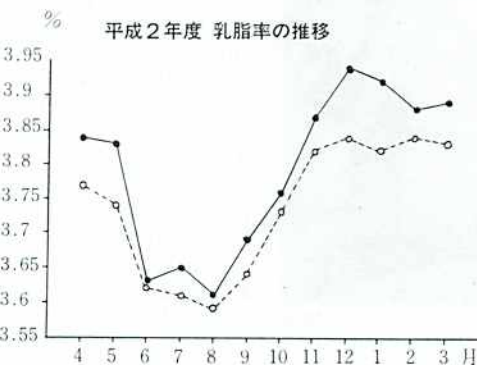
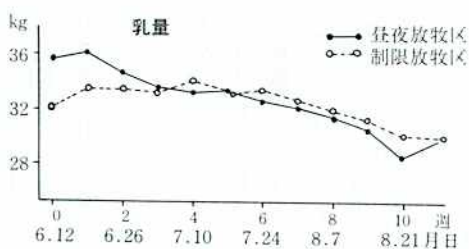


図 2



(根拠農試、1990)



21世紀に 向けての展望 ②

当 帆 鈴木 祥 幹

「らしき」の追求

人気は、乳牛が放牧地で草を食む姿だそう。国道沿いや、道沿いで乳牛を放牧している人達、私も含めて乳牛のクリーニングをせねばいけませんね。

第二番目が、どこまでも真っ直ぐに伸びている道路、並木があればまだよろしいとのこと。わが町でも、ポスターになっていたりがありますね。普段見慣れていると気が付かないのですが。

三番目に緑と雪にマッチした並木道とありましたが、私には理解

最近、何回となく聞こえてくる言葉に「地球にやさしい」というくだけた表現があります。大変響きが良く、なんとなく、そうだなと感ずる。

例えば「農業」でも「酪農」でもどちらかを入れ「地球にやさしい酪農」と書く、常日頃、作業し見なれた景色そのものが、やさしい酪農ではないかとさえ思える。

先日目にした日刊紙の中で、都市住民が美しいと感じる農村景観について載っておりまして。一番

しにくい様な、イメージづくり表現

ではあります。しかし、この景観を守るためにも、維持していくのにも大変な努力が必要です。

中標津町が農村アメニティコンクールで、優良地区に選ばれました。存じ上げている方がたも多い事でしょうが、毎年国土庁(財)と農村開発企画委員会主催で行なわれていて、全道四ヶ町村が選出されました。このアメニティづくりのアメニティとは、ラテン語のA

MAE(愛する)からきていると言われており、快適環境、ゆとり、う

るおい等々と訳されています。一般には、都市よりもアメニティ(居住快適性)を確保するには有利な条件が農村部にはあります。そうそう、選ばれた特徴は、農村らしい自然環境や、国土景観と住んでいる人達の何らかの取り組みがあることであり、その地区の生産物を

充分活用して、生活の中に生かしていることが条件で選出されたことと。中標津に住んでいて、その良さがわかりにくい町民のひとりなのかも知れません。でも、町を離れて中標津を考えたり、空中から中標津空港、そして、中標津の市街を見つけ「オウ着いたな

」と思うのは、住んでいる人だけだろうか。中標津町の第四期総合発展計画のサブタイトル「空とみどりと交流都市」とある。北国の自然と、生活文化が相乗する快適な居住環境、北のアメニティの実現をはかり、と記載されている。空から中標津を見ると緑のジュータンであり、整然と区画された牧草畑です。区画の部分がカラマツであり残り少ない自然林で、

この中で牛とともに生活しているわれわれがおります。

以上色々書きましたが、最後の文とするつもりで、以下述べてみます。以前、考えたことからですが、中標津町へ入る道道、国道の上に乳牛の橋を架け、その下を通って中標津町に入ってもらおう、ユニークと思いますが…。

次に、牧場らしい風景づくりのひとつとして、牧柵を全町で、まずは国道沿いに、次に道道沿いに順次設置することです。牧柵は当然のことながら、全て白ペンキで長い年月に耐えられる、中標津らしさの出る品物がベターと思いますし、設置された時の風景を思い浮かべると、とにかく絵になるなと思えます。近頃、住宅や畜舎施設などの環境整備と言われますが、私は牧場全体を「らしき」の表現で形づくる方が全てで、ベストではないかと考えます。後継者問題、そして嫁さん問題。常にひとつづつの解決を求めているのです。しかし、全体で「らしき」づくりが優先されるならば、おのおの集まると思

います。私は「らしき」の追求が二十一世紀への近道かと考えるのです。

わが家の人気者!

いたずらは
大胆で
なくっちゃ

当幌地区
西垣 努・真由美さんご夫妻

長女 春菜ちゃん(3歳)

次女 玲菜ちゃん(1歳)



当幌地区の元気っ子、西垣春菜ちゃんは只今三歳。先月から保育所に通っている春菜ちゃんは、さすが女の子、なかなかのオシャレ。保育所に行く時はスカートじゃないとダメ。中でも特に好きなのは、クルリと回ってフワフワと広がるスカート。この日も何度も回って見せてくれました。また、お化粧をしていると「春菜も」とせがむお年頃のおませさん。

今まで一度も人見知りなんてした事がないそうで、とても人なつっこく「ネエ、写真撮って」と、

カメラを向けるとニコリVサインで、ポーズをとってくれ手慣れたもの。もしや将来の希望はモデルさんかなと思いき、聞いてみると「大きくなったら、サリーちゃんになるの」と可愛らしい返事が返ってきました。



天気の良い日は外で遊ぶのが好き

り、枕の中味を取り出しメチャクチャにしたり、やる事が大胆で、それに反抗期なのか、言う事を聞かない事もしばしば。今になって子育てって難しいなあって思うわ」と話すお母さんの

優しいお母さんが大好き



真由美さんは、今日も二人の子供を相手に悪戦苦闘のことでしよう。

保育所でお友達がいっぱいできた春菜ちゃん、そして、お姉ちゃんのやる事が気になってしょうがないという玲菜ちゃん。元気一杯早く大きくなあれ。

農協熟年会は、平成三年度の定期総会を五月二十三日、農協大会議室において開催しました。



平成二年度の事業報告、平成三年度の事業計画について承認されました。

新年度事業では、既に春の研修旅行が五月八日～十一日の三泊四日、松前お花見と函館市内

観光の旅が実施され、五十四人が参加しての函館大沼公園、五稜郭公園、トラピスチヌ修道院や、青函トンネル記念館と松前城でのお花見で楽しい旅行を行なっております。

熟年会では、例年行なっている夏期研修を、農作業の忙しい時期でもあり、年々参加者も少ないことから今年度は実施を見合わせ事といたしました。

なお、秋期研修旅行は、東北十和田湖と紅葉狩を十月に予定しており、現在内容を検討しております。今年の総会で会員の皆さんから「熟年会の旅行は経費も安く、広範囲に見て歩けるが、旅程が少し強行過ぎる、もつとのんびりとした旅行がしたい」という意見があり、これからの研修については、飛行機などを利用し疲れの少ないのんびりと皆さんでくつろげる楽しい旅行をと考えております。

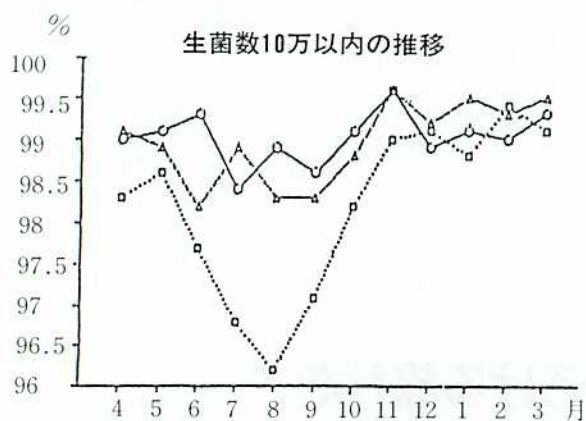
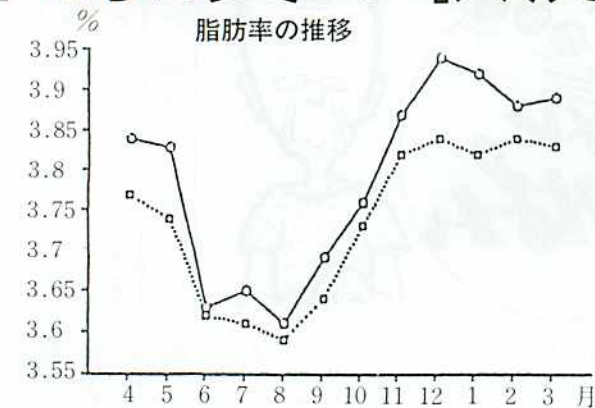
会員の親睦と、生きがいのある楽しい暮らしを見出すためにも、熟年会の事業に積極的な参加をお願い致します。

のんびりとくつろげる旅行を!



松前さくらまつりと道南の旅、平成3年5月8日～11日、昭和新年

内乳質の状況



計根別	西春別	上春別	別海	中春別	根室	羅臼町
3.80 (3.79)	3.78 (3.79)	3.77 (3.77)	3.80 (3.79)	3.79 (3.79)	3.78 (3.80)	3.73 (3.78)
8.50 (8.51)	8.49 (8.53)	8.48 (8.49)	8.49 (8.51)	8.47 (8.49)	8.51 (8.55)	8.47 (8.53)
98.3 (99.2)	96.5 (98.4)	98.5 (99.2)	98.4 (98.6)	98.9 (99.3)	98.6 (99.1)	98.3 (98.8)
81.7 (75.4)	75.5 (67.0)	83.5 (78.0)	77.9 (70.8)	85.2 (68.5)	79.5 (72.1)	68.1 (70.7)

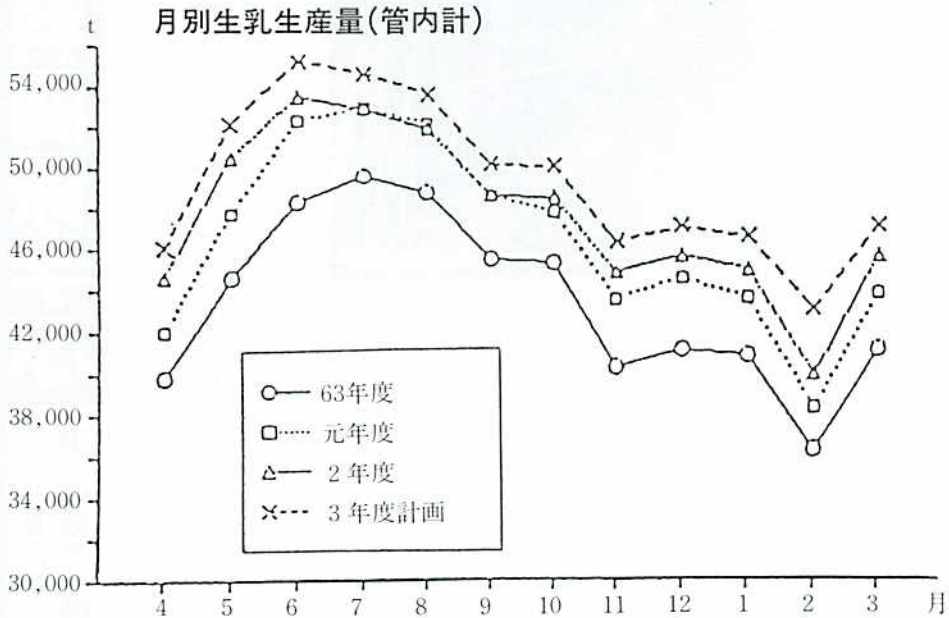
○—管内合乳
□---同バルク
△—全道

() 内平成元年度成績は4~9月
ブリード30万/ml以下10~3は、
生菌数10万/ml以上の合算

30万/ml以下

注) 1 全道の生菌数・体細胞の成績は合乳、その他の成績は個乳 注2 () 内は前年度実績

平成2年度根室管



平成2年度 管内乳量実績

農協	乳量	前年比
標津町	57,169	101.8
中標津町	73,124	101.8
計根別	65,642	104.4
西春別	77,061	102.1
上春別	41,230	104.9
別海	127,294	102.8
中春別	82,236	100.9
根室	43,760	102.6
羅白	2,898	101.3
管内計	570,415	102.5

項目	農協			
	全道平均	管内平均	標津町	中標津町
脂肪率	3.73 (3.75)	3.78 (3.78)	3.74 (3.74)	3.79 (3.79)
S N F	8.54 (8.57)	8.49 (8.52)	8.50 (8.54)	8.50 (8.53)
細菌数	98.9 (98.6)	98.2 (98.9)	98.3 (98.8)	98.6 (99.0)
体細胞数	93.2 (89.9)	79.7 (71.8)	77.0 (68.6)	81.0 (77.5)

単位：トン、%

高泌乳牛群のための 飼料関係学

乳牛改良同志会
第二俣落支部酪農視察

去る四月八日、九日の両日、会員四人、職員二人で帯広近郊酪農家四戸を視察しましたので戸別に報告します。



東戸篤生産組合、電柱利用の給飼舎

杉浦尚牧場

帯広市泉町に位置する杉浦牧場は、総耕地面積二十七haで、うち放牧に二ha、採草地十四ha、デン

トコーン十一ha、総頭数百五頭、昨年の出荷乳量四百五十ト、個体の平均体格得点八十三点、平均乳量、乳検の成績で一万百kg、乳脂率三・八五%である。ここは、コーンサイレージ主体でグラスサイレージはなし、給与方法は、配合飼料一日二回、ブロックバルブ一日五本と多量であった。経営は主に独身である彼が行なっており、牛舎内外共に衛生的であった。

小出秀晃牧場
ここは総頭数百四十頭、七十頭搾乳で前年出荷乳量が六百ト、個体で九千五百kg、ここもコーンサイレージ主体で、ほかに麦、豆など作っていた。給与方法はTMR二回給与で、配合飼料四回給与、牛群は二部分けしていた。

東戸篤生産組合
現在では四戸の農家が集まって経営しており、獣医師、大工各一人雇っており、総頭数七百頭、搾

乳頭数二百二十頭、前年出荷乳量二千二百ト、個体乳量九千九百kg、昨年、総工費四千万円をかけてロータリーパーラーから、バラレルパーラー(十五×二)へ変えて搾乳している。労力は十二人で一日三回搾乳、一回の搾乳時間が二時間ほどという。他に機械組合があり、委託して作業をしてもらう。内容として、小豆十ha、小麦十ha、コーン五十五ha、牧草地七十ha、企業的であった。

角倉光記牧場

ここは広尾町にあり、総頭数百三十頭、経産牛六十頭、個体平均九千八百七十kg、前年出荷乳量五百五十ト、平均体格得点八十二・六点、耕地面積三十八ha、借地七ha、コーンサイレージ八ha、このコーンはマルチ栽培でかなり良いとの事。グラスサイレージも作っていた。給与方法はTMRで自由放食、現在牛床が少ないため入れ変えて搾っていた。

今回の視察は、皆個体で九千五百kg以上と高泌乳牛群で、そのための飼料関係が観察出来た。他の会員の人々も、身近な所からどんな視察すべきかと思った。



知っておきたい
税の知識

申告納税制度を

支えるために

わが国の税制は、納税者が、自ら税法に従って自分の所得と税額を計算して、正しい申告と納税をする申告納税制度を採用しています。税務署では、申告納税制度の基本である「正しい申告と納税」のために、広報、相談、指導、調査を通じて、正しい税の知識の普及や税負担の公平確保に努めています。

また、地方公共団体、税理士会、関係民間団体等との連携を積極的に推進し、申告納税制度の定着に努めています。

〈税理士会〉

税務の専門家が、公正な立場において、納税者に対し正しい申告と納税ができるよう援助しています。各税理士会では、会員に対する指導、連絡、監督を行なうほか、事業者に対し税務相談に応じたり、記帳指導を行

和牛導入の取り組み



牛肉の輸入自由化により農

業は、国際化の動きが激しく、牛肉を巡る情勢は著しく変動している。

このような中、農協ではこのほど和牛（黒毛和種）を三頭導入しました。

現在農協では、F₁の取り組みを推進しておりますが、輸入自由化による牛肉の競争性、将来的な牛肉の国際化を考えるうえで、和牛の生産が望ましいとの方向から、今回の導入に踏み切ったものです。導入した和牛は、岩手県、宮城県で生産され、血統的にも非常にすぐれており、授精卵移植事業の供

卵牛として使用予定です。

また、導入和牛三頭のうち、五月末に二頭が分娩、そのうち一頭は雌の子を生み、母牛と同じくドナー（供卵牛）としての活躍も期待しております。

これから導入された和牛により、過剰排卵処理による採卵が行なわれ、授精卵移植が始まりますが、肉用牛の振興に向け皆様のご協力をお願い致します。

雌きんたに

昭和63年3月24日生

父 谷水
黒原 11424 (81.3)
黒高 911 (83.2)
直検1.60
間検0.94+3.1
(57) 50 13 J=12

祖父 第7糸桜
黒原 65 (80.0)
黒高 29 (81.0)
祖母 たにみづ
黒原 1363866 (77.2)
黒高 52039 (79.6)
祖父 安美金
黒原 10990 (83.1)
黒高 690 (80.8)
祖母 としこみ
黒原 128226 (78.3)
黒高 48763 (78.0)

母 きんえい
黒原 1738749 (78.0)

雌ともいし

昭和60年12月1日生

父 智茂
黒原 717 (80.2)
黒高 803 (80.8)
直検1.21
間検 +3.8

祖父 茂重波
黒原 10632 (81.4)
黒高 634 (80.3)
祖母 うめとも
黒原 87798 (79.4)
黒高 42741 (79.4)
祖父 富光
黒原 9917 (78.7)
黒高 463 (79.4)
祖母 12ひないし4
黒原 95473 (78.1)
黒高 40120 (78.3)

母 ともいし
黒原 162784 (79.5)

雌第6はるなみ

昭和61年7月25日生

父 茂重波
黒原 10632 (81.4)
黒高 634 (80.3)
産検
間検 +3.3
(55)

祖父 茂金波
黒原 6109 (78.1)
黒高 7 (78.6)
祖母 しげみつ
黒原 774695 (77.7)
黒高 42121 (78.9)
祖父 安美金
黒原 10990 (83.1)
黒高 690 (80.8)
祖母 第5はるえい
黒原 1442148 (77.6)

母 第5はるえい3
黒原 192840 (78.8)

なっています。

〈日本税務協会〉

日本税務協会は、納税者に対して、税務に関する正しい知識や考え方を普及させるため、記帳指導や相談を行なっています。

〈法人会〉

企業経営の健全な発展を目的に税知識の普及のほか、経営問題から福利厚生まで幅広い活動を行なっています。

〈青色申告会〉

青色申告会では、青色申告の特典などを有効に活用した決算の仕方など、税知識の普及や会員個々の企業繁栄と福祉増進を目的とした活動を行なっています。

〈間税会〉

消費税を中心に、間接税に関する税知識の普及のほか、税制及び税の執行の改善のための提言活動や年金共済制度などの厚生活動を行なっています。

〈納税貯蓄組合〉

納税資金の貯蓄を基にした所得税及び消費税の振替納税の推進、税知識の普及、納税道義の高揚のため幅広い活動を行なっています。

暮らしの

知恵袋

北根室地区
農業改良普及所

牧草の収
穫作業が始
まりました。暑さ

に加えて炎天下での
農作業は体力消耗も
激しくなります。ま

た、作業能率が最優先
されて、健康管理がお

ろそかになってはいないでし
ょうか。体力や神経を使うときほど健

康に気をつけ、心と体に余裕をも
つて、事故のない農繁期を過
ごしましょう。

一、作業計画を！

●作業量と労働量を考え合せて無
駄のない計画をたて、家族の協力
を得ておく。

●誰もが目標を持った作業ができ
るようにする。命令的に押しつけ
られたり、ガラガラした作業は疲
労感を大きくします。

二、小休みを多くとり、疲れをた

めない。

●続けざまの労働は作業能率をさ
げ、疲れの回復を悪くする。



農繁期の上手な働き方と健康管理

●人間の体は二〜三時間おきに波
があり、その時に休むことによっ
て、健康が維持されて疲労回復が
はかられ、効率の良い働き方がで
きる。

三、軽い体操で疲れを早くとる

●機械作業は、同じ作業姿勢が長
く、腰、肩、手足の筋肉疲労と神
経を集中的に使うので、肩こり、
腰痛、胃腸の調子をくずしやすい。
首まわし、腕の振り上げなど軽い
体操を積極的にとり入れる。

四、バランスの良い栄養をとり、

ゆっくり良くかむ

●労働によって消耗したエネルギー
は食事によって補われるので、
量と質を十分にとる。

●簡単に料理ができるよう、長期
の計画をたてて準備しておく（保
存のきくものはまとめて購入し、
小出のできるようにする）

●自家野菜を十分活用し、毎日野
菜が食卓に上がるようにする。泥
つき野菜は二、三分の使う量をま
とめて収穫し、洗ってすぐ使える
ようにビニール袋につめて、冷蔵
庫に入れておく。

●おやつは、清涼飲料や糖質はか
りにたよらず、牛乳や果物などを

多くとる。

●激しい労働をして汗をかくと、
大量のビタミンBが消耗される。
また、体内で糖質をエネルギーに
変える際にBを必要とする。その

上Bには、肉体疲労を少なくする
働きがある。不足すると手足、身
体がだるく疲れやすくなる。強化
米、麦、胚芽米に多く含まれる。

五、睡眠を十分に！

●睡眠は最良の疲労回復法である。
どんなに疲れたときでも、ぐっす
り眠ると翌朝はスッキリする。夜
更しなどで生活のリズムを乱さず、
一日七時間以上の睡眠をとる。



昭和五十九年から平成元年まで毎年、根室生産連家畜市場前の広場で開催されて来ましたが、農協の役員会や代表者会議で検討をしていただきました。そして、昨年(平成三年)は青年部、婦人部の方々の発案と協力を得まして、中標津町観光まつりの中で「90なかしべつビールフェア」と銘うって取り組

中標津町農協ふれあい広場 推進委員会が開催される



みいたしました。
平成三年度につきましては、第二回理事会で協議の結果、この事

業を円滑にすすめるため推進委員会を設置することとなり、各地区の代表十四人と青年部、婦人部、農協役員からそれぞれ推薦をいただき委員会を構成いたしました。
去る六月四日、農協大会議室で第一回推進委員会が開催され、委員長に佐々木政行氏、副委員長に上村重光氏が互選され、今年の取り組みについて協議されました。
今年(平成四年)は昨年同様、第三十五回な

かしべつ観光まつりに協賛し、組合員とこの街を愛する人々とのふれあい交流の広場とすることを目的として取り組むこととし、名称を「中標津町農協ふれあい広場」と決めました。

催事は、ビールフェア、アトラクション、出店と大きく三つに分割し、それぞれ役割を分担することになりました。
●ビールフェアについては、当

幌、俵橋、第二俣落西竹地区が担当し取り組むことになりました。企画については、当該地区の委員さんで協議することになりキャップに鈴木祥幹氏が選ばれました。
●アトラクションについては、中標津、武佐、開陽、俣落地区が担当することになり、同じく委員のキャップに太田直行氏が選ばれました。

●出店については、青年部、婦人部をはじめ協賛いただける組織や、グループにご協力いただくことになりました。
また、職員については、各行事の補助要員として協力することとし、七月上旬までに企画する運びとなりました。

今回の委員会では、さらに「中標津町農協独自の自主的な農業祭をつくり上げて行くべきではないか」と言う意見が出され、このことについては、次年度以降の課題として時間をかけて考えて行くことになりました。

中標津町農協ふれあい広場推進委員

所 属	委 員
農協役員	佐々木理事、鈴木理事、上村理事、太田監事
当幌地区代表	長正路 清、竹村 聡
中標津	高藤 博昭、佐藤 慎一
俵橋	日下 芳昭、佐々木昭雄
武佐	工藤 賢司、高橋 正一
開陽	房川 喜延、高橋 勝義
俣落	相沢 進司、小林 茂
第2俣西竹	横田 国雄、藤井美智夫
青年部代表	部長 金子 安一、副部長 佐藤 敏、笠原 康博
婦人部代表	部長 笠原嬉代美、副部長 舟田 仁子、横田 純子

秋の収穫に期待したい デントコーンのマルチ栽培。

5月10日



マルチビニールの取り付け

デントコーンのマルチ栽培が、中標津では初の試みとして行なわれています。このマルチ栽培、種子のバイオニアがフランスから機械を導入し道内でのデントコーン、スリートコーンの普及に力を入れているもので、当農協内でも十戸の組合員が協同で、マルチ栽培を

手掛け、約五十haの畑にデントコーンマルチが栽培されました。ホクレン生産課の話では、マルチ栽培の場合、普通の路地栽培に比べ収量が八割〜十割以上、実の完熟も充分期待出来るとの事。またビニールの四割がコンスタッチ、カルシウムの水溶性原料で出来ており、ビニール公害の心配も少ないそうです。



スリートコーンもマルチコーン

これからの生育を見守り、秋の収穫に向け期待したいものです。

じゃがいも伯爵まつり&ふれあい広場の成功を祈り。

5月14日

農協青年部、商工会青年部で例年行なっている交流会をホテル秀月で開催。

今年、両部実行委員会体制で行なっている「じゃがいも伯爵まつり&ふれあい広場」の体制作りを早く行ない、より充実した祭典



今年もやるぞと意気盛んな両青年部

にしようとして第一回実行委員会も兼ねて行なわれました。

新年度に入り両部共役員構成が変わった事もあり、まずは自己紹介から。

その後、伯爵まつり実行委員会の新体制と各委員会のチーフを決定し、両部員六月末日まで各委員会の企画を完了することを確認し、祭典の成功を祈りお互いの交流を深めました。

今月の
フォト

アレルズム



気はあせるが手が付かず いも播きも大変よ!

5月27日

「じゃがいも伯爵まつり&ふれあい広場」開催に向けての、種いも播きが農協青年部、商工会青年部合同により行なわれました。見ていると簡単そうにみえる、いも播きも、やってみるとなかなか

大変。プランターが動き出すと、いも入れ役は真剣そのもの。しかし、気はあせるが手が付いて行かず、目が廻るで、トラクターを何度か止める一幕も！やっとなれた頃には作業も終了し、やれやれと一息。

いも播き終了後、皆さんで播いた圃場を見ながら食べる焼肉の味も最高。九月の「伯爵まつり」に向け皆、意気盛ん。ガンバルぞーの一日でした。



作業あとの肉とビールの味もまた格別

昼間から薬湯とは気分は最高。

婦人部日帰り研修旅行 5月27日



チューリップの香りが漂う公園内で

が、とても良い香りが漂い、皆で記念写真を撮りました。

次はCMでも同じみ動明薬湯へ向かいました。昼食の後は自由時間として、デパートまでショッピングに出掛ける方、ゆっくり薬湯につかる方と楽しみ方はいろいろ。農作業のあい間の一日を楽しく過ごしました。

婦人部日帰り旅行の当日は好天に恵まれ、バスの定員四十二人のところ四十人が乗り込み、超満員のバスは目的地釧路市へと向かいました。鶴ヶ岱公園の赤や黄色のチューリップは、もうおわりに近づき散っているものもありました



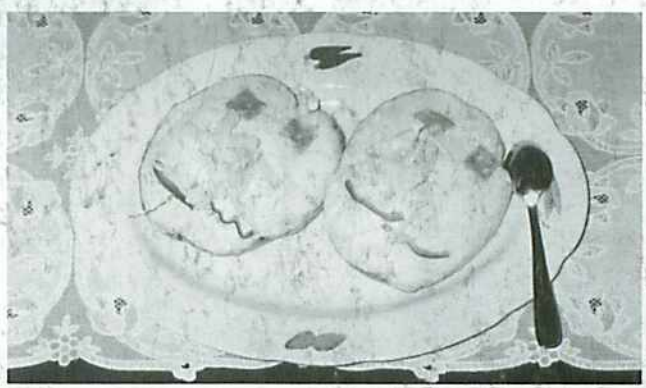
チューリップとどつちがきれい？もちゃん

5月の 組合日誌

- 1日 役員協議会
- 2日 第44回通常総会
- 16日 第2回理事会
- 20日 根室地方乳質改善協議会総会
- 23日 中標津町農協熱年会総会
- 27日 青色申告講習会
- 28日 ファクシミリ情報会議
- 28日～31日 生命共済推進

「ちーずONポテト」の新製品

なかしべつフーズでは、新製品「ちーずONポテト」を製造中。3Lサイズのいもを半分に切り、中央を切り抜き、中にホワイトソース、そのうえにチーズ、ピーマン、サラミで飾り付け、ちょっとお洒落な「ポテト」。現在、関東方面の大手スーパーで人気上昇中との事。フーズでは、一日一万個の製造を目標に頑張っております。



経営相談課地区別担当者及び業務担当者変更のお知らせ

職員名	地区別担当
飯島 課長	担当地区 中標津第2 依橋 東依橋 依中 旭ヶ丘 共成 南依橋第1 南依橋第2
畑 係長	担当地区 当幌 西当幌 南共栄 南中標津 上中 共立 豊岡 協和 拓農
高田 係	担当地区 依橋高台 東武佐 南武佐 西武佐 北武佐 開陽全地区 北中
中村 係	担当地区 俣落 南俣落 共栄 西共栄 新生 光 北進 北光 本俣落 群馬 高嶺 西中 東俣落 東共栄
高橋 係	事務全般
加藤 係	〃

編集後記

六月に入りやっと恵みの雨、牧草やビート、馬鈴薯なども渴ききつたのを潤して、これからぐんぐん青空に向かって伸びる事と思います。

今年は、五月の天気が良かったせいか、牧草の伸びが例年に比べちょっと早いような気がしますが、いかがでしょう。そろそろサイレージの刈り取り作業の準備に取りかかるお宅もあると思います。作業機械の点検、整備は安全な農作業や、作業の能率アップのためには大変重要な事。丹念、かつ慎重に行なってほしいものです。

今回私の趣味に登場していただいた藤井さんですが、忙しい中、取材に協力していただきありがとうございました。私も取材の傍らウルトラライトプレーンに乗せていただきましたが、乗せてもらっただけでも気分は爽快、これが自分の操縦で自由に大空を散歩できるならば、こんな素晴らしい事はないですね。趣味を持つという事は、簡単にうに見えますが、それを自分自身の物にするには大変な苦勞と努力が必要だと思えます。藤井さん曰く、「自分に来る事は何でも挑戦、我人生に悔いなし」この偉大な言葉に感銘している今日この頃です。